



そこに愛はあるのか?—
某企業のテレビCMでお馴染みのフリーズだが、記者の地元八尾にも商品開発に愛を捧げる企業がある。ペットフード&ケア用品を展開するplustだ。2018年創業と業界では後発だが、新製品防滑(ぼつかつ)タイルマット」は完成前から注目を集め、大阪・関西万博に出店するリボンチャレンジ企業にも選ばれた。



「愛を追求」したもののづくり

ペットの暮らしと健康に

加藤優社長は、子どもの頃からものづくりが大好きで、オート二輪を組み立てるほど。大手ディーラーでエンジニアとセールスを経験したのち、いつもそばで寄り添ってくれた愛犬の体調不良に直面したことが転機となった。

「アレルギー体質の愛犬がいよいよ皮膚も被毛も状態が芳しくなくなり、病院での治療も甲斐がなく…。困り果てていたところ愛犬の手作りごはんを紹介する1冊に出会い、試してみたら、徐々に症状が改善されて元気になったのです」と加藤社長は話した。

愛犬の健康を守りたい気持ちが起爆剤となり、持ち前の

加藤優社長は、子どもの頃からものづくりが大好きで、オート二輪を組み立てるほど。大手ディーラーでエンジニアとセールスを経験したのち、いつもそばで寄り添ってくれた愛犬の体調不良に直面したことが転機となった。

「アレルギー体質の愛犬がいよいよ皮膚も被毛も状態が芳しくなくなり、病院での治療も甲斐がなく…。困り果てていたところ愛犬の手作りごはんを紹介する1冊に出会い、試してみたら、徐々に症状が改善されて元気になったのです」と加藤社長は話した。

愛犬の健康を守りたい気持ちが起爆剤となり、持ち前の

その後も口腔ケア用品、シャンプー・リンスを開発。最新商品の「防滑タイルマット」は、フローリング材などで

製品ブランド名「plust」(パシユート・ラブ)は訳すと「愛の」ペットの幸福を左右する飼い主との絆であり、底にある愛を惜しみない結晶が各商品だとす。藤社長の想いを真直に伝えるネーミングに愛犬が抱かれる。望むのはワンちゃんの健康です。顔を見せる加藤社長の活躍も楽しみだ。

(西村中)

育児と

など5つのうち2つ以上を企業が整備し、労働者はその中から1つを選んで利用できる。あわせて、3歳未満の子を育てる労働者に対しては制度の周知や利用意向の確

10月から暮らしこう変わる

値上げの動き	酒類・飲料をが値上げ。50は180円→2また、ヤマト上を平均約3車は初乗り運円に改定。通
最低賃金引き上げ	全都道府県で超。大阪は1アップの11
柔軟な働き方義務化	3歳～就学前に柔軟な働きち2つ以上が
教育訓練・休暇給付金新設	労働者がスキ訓練を受けるを離れる際、
大阪市の水道料金減額	10～12月材の基本料金を計1540円減

名人による講演やトークセッションも行われた。万博プロデューサーの石黒浩氏が登壇したセッションでは「サイバネティックアバター」を切り口に新しい社会について語り、堀江貴文氏も関西発ベンチャーが世界で戦う条件を示した。立ち見

石黒浩氏・堀

